

令和2年度第1回愛知県食育推進会議 会議録

1 日時

令和2年7月21日（火）午前10時18分から午前11時17分まで

2 場所

愛知県庁本庁舎 6階 正庁

3 出席者

委員 24名

説明のために出席した者 農業水産局技監始め 36名

4 議事の概要

(1) 開会

ただ今より、令和2年度第1回愛知県食育推進会議を開会いたします。

初めに、愛知県食育推進会議会長である大村知事から御挨拶を申し上げます。

(2) 知事挨拶

委員の皆様にはお忙しい中、先ほどの食育推進全国大会の会議に続きまして、令和2年度第1回愛知県食育推進会議に御出席をいただきまして誠にありがとうございます。

また、日頃から、この県行政、そしてこの食育の農林水産行政に、様々に御支援いただいております。心から厚く御礼申し上げます。

愛知県では、県民一人一人が食の大切さを理解し、主体的に食育に取り組むための指針といたしまして、2015年度に第3次食育推進計画「あいち食育いきいきプラン2020」を作成させていただきました。

このプランは、健康で活力ある社会の実現のために、健康な体を作ること、豊かな心を育むこと、そして環境にやさしい暮らしを築くことに着目いたしまして、県民の皆さんそれぞれのライフステージに合わせた食育を提案させていただいております。

あわせて、本日お集まりの皆様方を中心に、市町村・団体・事業者等がそれぞれの役割と特性を生かし、連携・協力しながら、県民運動として学校や職場、地域で食育を支える取り組みを推進しているところでございます。

本年度は現行プランの最終年度に当たりますので、プランの取組推進とともに、次なる第4次食育推進基本計画の策定に向けた検討をお願い申し上げたいと思っております。

新たな食育推進計画につきましては、現行プランにおける取組の推進状況、食育を取り巻く状況を踏まえまして、よりよいものを作成していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

本日は限られた時間ではありますが、忌憚ない御意見を賜りますようお願いを申し上げます。愛知県の食育の推進への御支援、そして各団体におかれましても食育の取組の一層の充実をお願い申し上げます。

なお、最近のコロナの関係を見ますと、やはり巣ごもりということで、自宅で食べられる方が増えているということで、外食はなかなか大変ですが、スーパーとかそういったところの売上げがぐっと伸びているとお聞きしています。

大分そういう意味ではステージが、それから状況が変わってきているということもあると思いますが、そういったものも踏まえまして、改めて、やはり御家庭での調

理も含めた食育の大切さというのがまた、新たに実施されてくるのではないかと思います。

食育、また地産地消も含めて、また新たな視点で皆様から御意見をいただき、次なる 2025 年までの食育推進計画を作っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます、御挨拶といたします。

(3) 委員の出席等

大村知事は、公務の都合により、ここで退席をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、お手元の愛知県食育推進会議委員名簿、委員名簿をご覧ください。

本日は委員 29 名のうち 24 名の委員の方に御出席をいただいております、条例の規定の半数以上の委員の出席を満たしておりますことを御報告申し上げます。

委員の皆様には、本年 5 月 1 日に全員改選され、本来ならば一人一人を御挨拶をいただくところですが、時間の都合もありますので出席者名簿をもって代えさせていただきます。

なお、委員の任期は 2 年間となっておりますので、よろしくお願いいたします。

次に本日の会議資料ですが、お手元にございますでしょうか。

その中の次第の下の方に配布資料としてお示した通りでございますので、御確認をお願いいたします。

なお会議の終了時間は正午を予定しております。ご協力をお願いいたします。

それでは、会議運営要綱第 2 条により、会長代理であります、中根農業水産局長に議事の取り回しをお願いいたします。

(4) 会議録署名人の指名

それでは、お手元の会議次第に従いまして、議事を進行させていただきます。

本日、御審議いただくのは、「あいち食育レポート 2020 (案)」について、「あいち食育いきいきプラン 2020」の推進について、そして第 4 次愛知県食育推進計画の策定についての 3 議題を予定しております。

続いて、本日の会議録の署名人についてですが、一般社団法人愛知県歯科医師会の徳丸委員と愛知県経営者協会の武田委員にお願いしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

(5) 議事

ア 「あいち食育いきいきレポート 2020」(案) について

議長

議題 (1) あいち食育いきいきレポート 2020 (案) について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

資料 1 により説明。

議長

あいち食育いきいきレポート 2020 (案) について説明いたしましたので、御意見、御質問等のある方は挙手をお願いできればと思います。

【意見・質問等】

なし

議長

御意見等ございませんので、議題（１）につきましては原案のとおり、これで公表させていただきたいと思ひます。

なお、最終的な調整につきましては、事務局に一任いただくことで御了解いただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

イ 「あいち食育いきいきプラン 2020」の推進について

議長

次に議題（２）の「あいち食育いきいきプラン 2020」の推進について、に移りたいと思ひます。

初めに資料２に基づき、プランにおける食育の目標の進捗状況について、事務局から説明をお願ひします。

【事務局】

「あいち食育いきいきプラン 2020」概要版、資料２及び参考資料１により説明。

議長

続きまして、資料３に基づき、担当課から、あいち食育いきいきプラン 2020 の重点項目に対する取組について、説明をお願ひします。

【事務局】

資料３により説明。

議長

ただいまプランにおける食育の目標の進捗状況及び重点項目に対する取組について御説明を申し上げました。

それでは、この議題について、御意見を賜りたいと思ひます。

御意見のある方は挙手をお願ひします。

【意見等】

【小田委員】

せっかくの機会ですので、愛知県栄養教諭研究協議会の取組について簡単にご紹介させていただきたいと思ひます。

私どもの協議会でも、プランの重点項目を受けまして、「朝食に野菜も食べよう」、「食文化を伝承しよう」、「地場産物を活用しよう」、この３点を重点課題として取組を行って参りました。

具体的には、学校給食の献立に地場産物や郷土料理を多く取り入れたり、和食を中心にした献立を提供したりして参りました。

また、食に関する指導として、給食の時間や家庭科など教科の時間、学校行事などを活用しながら、他の教職員と連携して、いろいろな取組をして参りました。

これまでいろいろな活動を進めて参りましたが、どちらかという実践をすることに注力しており、評価が十分でなかったのではないかと反省をしております。今後、食育の評価についても、しっかりと検証できるように取り組んで参りたいと思ひています。

適正な評価をするためには、子供たちの実態をしっかりと把握することが、重要であると改めて思ひています。

学校現場で働く者として、全体的な指導や全体的な数値にあらわれるような評価もしっかりと行わなければならないと思いますが、同時に、自分の目の前の子供たち一人一人がどんな状況にあるのかということをよく理解したうえで、一人一人の子供に合った支援をすることが重要であると考えています。

子どもたちにそうした支援ができるよう、栄養教諭がいつそう力をつけ、家庭や関係諸機関の方々とも連携をとりながら、取組を進めていけるよう、本協議会としても、努力して参りたいと思っております。

議長

ありがとうございます。

今の小田委員のお話に関連して、愛知県からPRをさせていただきます。

今、新型コロナの影響で、牛肉や名古屋コーチンの売れ行きがかなり落ちております。

このため、こういうときだからこそということで、県から愛知のおいしい牛肉と名古屋コーチンを小中学校と支援学校へ提供しまして、学校給食に取り入れていただこうと思っております。

今、教育委員会と協力をしながら進めておりますが、牛肉は300グラムまで、名古屋コーチンを150グラムまでとしております。

1回で100グラムとかを、低学年の生徒さんが食べることは難しいと思いますので、栄養教諭さんの力を借りながら、各校の実情に沿って1年間トータルで使っていただけたらと思います。

給食の材料負担も減りますので、ぜひご活用をお願いしたいと思います。

PRになってしまいましたが、ぜひよろしく願います。

小田委員様、ありがとうございました。

いただいたご意見は今後の参考にさせていただき、取組を進めて参りたいと思います。

ウ 第4次愛知県食育推進計画の策定について

議長

続きまして、議題(3)第4次愛知県食育推進計画の策定について、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

資料4及び資料5により説明。

議長

第4次愛知県食育推進計画の策定についてご説明させていただきました。

御意見、御質問等ございましたら、お手を挙げていただければと思います。

よろしいでしょうか。

それでは、現計画の策定の時に、検討会の座長を務めていただいた、愛知学院大学の酒井委員、何かご意見がありましたらよろしく願います。

【意見等】

【酒井委員】

愛知学院大学の酒井でございます。

愛知県は、実のところ、農水産系、また様々な教育機関が非常に充実していて、いろんな活動をしているところです。

今までの第3次計画までの中で、成果が出てきたところですが、それはやはり、ぜひまた協力しながらやっていかないといけないと思いますけれども、実はそこまで進める中でいろんな問題点もはっきりしてきたと思います。

特に、今回の食育大会を準備する中で、皆さんが連携してできることがいくつか出てきて、これからさらに強力で押し進めていける可能性を少しずつ感じておりますので、それを新しい計画にぜひ盛り込んでいけることができると感じております。

ぜひよろしく願いいたします。

議長

酒井委員ありがとうございました。

その他、御意見のある方、御質問でも結構ですけど、ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、議題（3）につきましては、御説明したとおり、各団体様に検討会構成員の推薦を依頼して、検討会を設置し、スケジュールに沿って進めさせていただきたいと思っております。

また、いただいた御意見につきましては、計画案の検討、作成の資料にさせていただきますと思っております。

エ その他

議長

それでは、議題（4）その他について事務局から発言はありますでしょうか。

【事務局】

参考資料2の紹介。

議長

全体を通して、何か御意見、御質問等ございましたら、お願いいたします。

【意見等】

なし

議長

以上で予定しておりました議事は終了いたしました。

委員の皆様方には、議事の進行にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

県といたしましては、「あいち食育いきいきプラン2020」に基づき、食育の推進に全力を挙げて参りますので、皆様方におかれましても、それぞれの立場から食育を推進していただきますようお願いいたします。

それと、先ほどの実行委員会第3回会議の知事の挨拶（※）の中で、食育の推進大会に再チャレンジするという言葉があり、私も驚いております。知事のお話であれば、頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは進行を司会に返します。

（6）閉会

では、以上をもちまして、第1回愛知県食育推進会議を閉会いたします。

委員の皆様方には、お忙しい中、食育推進全国大会の実行委員会に引き続き、長時間にわたり、出席いただきましてありがとうございました。

お帰り際には交通安全に十分お気をつけください。
ありがとうございました。

以上

(※) 第15回食育推進全国大会愛知県実行委員会第3回会議の冒頭での知事挨拶

皆さんおはようございます。

愛知県知事の犬村です。

本日はお忙しい中、委員の皆様には第15回食育推進全国大会愛知県実行委員会第3回会議に御出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

また委員の皆様には、この大会の開催に向けましてお力添え、御支援をいただきましたことに心から厚く御礼を申し上げます。

6月27、28の両日にAichi Sky Expoで開催をする予定でありました、食育推進全国大会は、「あいちの食育」の成果を全国に向けて発信すると同時に、愛知の豊かな農林水産物の良さを、県内外に広くPRする絶好の機会であると位置付け、取り組んできたところでございますが、この度の新型コロナウイルス感染症拡大の影響等々により、残念ながら中止ということにさせていただいたところでありまして、大変残念な思いであります。

一方で、大会準備を通しまして、これまで、多くの学生や企業さんの皆様とも新たな連携をとることができたということは、今後に向けての大きな財産になったと思っております。

今年度は、次期愛知県食育推進計画を策定させていただきますが、こうした連携、ネットワークといった財産を生かし、「あいちの食育」のさらなる発展につなげていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

本日は、残念ながら、開催できませんでしたので、幻の大会ということになってしまいましたが、大会最後の実行委員会として、2020年度の事業実績及び収支決算の承認、実行委員会の解散が議題となります。委員の皆様には円滑な議事進行に御協力いただきますようお願い申し上げます。

一旦はこのような形で議案を示させていただきますが、また次なる機会に、そう遠くないうちに、またチャレンジをしたいと思っておりますので、その折には、何卒よろしく願いを申し上げます。

愛知ならではの食育、そして営農と生活の密接な連携を、日本のモデルとして推進できると思っておりますので、今後とも皆様には格別の御支援、御尽力をお願い申し上げまして、冒頭私からの御挨拶といたします。

よろしく願いします。

会議録署名者

(徳 丸 委 員)

(武 田 委 員)